

「高千穂郷」通信

平成16年 8月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.20



- [右上] 九州溪流のぼり in 五ヶ瀬 (五ヶ瀬町)
- [右中] 下野西ほおずき夏祭り (高千穂町)
- [右下] 遊水エコフェスタ (ニジマスつかみ取り大会・水上尻相撲大会) (日之影町)
- [左上] 西臼杵郡消防操法大会 (高千穂町)
- [左中] Gパーク夏合宿 (五ヶ瀬町)
- [左下] 青雲橋花火大会 (日之影町)





歩道部には夜間通行のためのフットライトが設置されています。



親柱の文字を書きいただきました。
 左上 向山南小 6年 飯干このみさん
 左下 向山北小 6年 柳瀬優美さん
 右上 高巣野小 6年 松本明日美さん
 右下 高巣野小 5年 前田のぞみさん



開通を祝っての神楽奉納



高巣野小学校

国道218号

秋元川上流右岸側から撮影した「水ヶ崎大橋」



開通を祝って、関係者によるテープカットとくす玉割りが行われました。



飯干賀一さん一家が三世代夫婦の渡り初めを行いました。

ふるさと農道向山地区

すいがさき

水ヶ崎大橋「開通」

高千穂町水ヶ崎地区と日之影町栃の木地区を結ぶ「水ヶ崎大橋」を含む七二〇mのふるさと農道向山地区が完成し、八月十二日に開通式が行われました。
 この橋の開通により、農産物等の流通合理化や農村環境の改善による農林業の振興はもとより、地域間交流、新たな観光の名所や災害発生時の交通網など、当地域の活性化が期待されます。

事業効果

水ヶ崎地区から国道218号(高巣野)までの所要時間(平均速度40km/h)

整備前

《普通車の場合》 約10分
 町道・秋元川・農道・天翔大橋経由

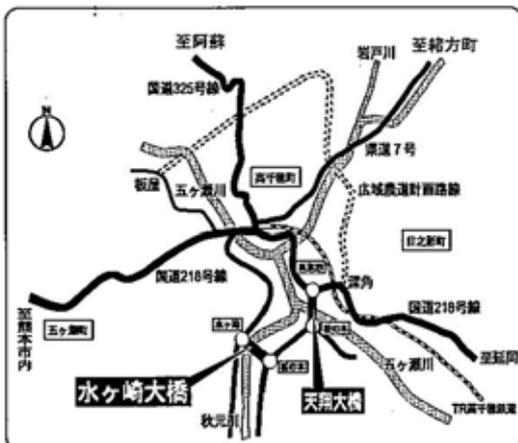
《大型車の場合》 約25分

諸塚高千穂線「青葉大橋」・高千穂町市街地経由

整備後

《普通車の場合》 約5分

《大型車の場合》 約5分



[ふるさと農道向山地区データ]

総延長：L = 720m

総事業費：31億4,800万円

全体工期：平成10年度～16年度

受益面積：131ha

(水田 75ha)

(畑 26ha)

(樹園地 30ha)

[水ヶ崎大橋データ]

橋梁位置：高千穂町大字向山～

日之影町大字岩井川

工期：平成13年3月～平成16年8月

橋長：230m

アーチスパン：160m

橋の高さ：約130m

形式：コンクリート固定アーチ橋

全幅：9.5m

車道幅員：6.5m

子牛セリ市研修会

高千穂家畜市場の子牛セリ市が7月28～29日に開催されましたが、このセリ市が始まる前の時間を利用して、飼養管理研修会を実施しました。研修会は、昨年度から実施しています。



研修会には生産者の方々が約500人参加されました。



講師を務めた西臼杵農業改良普及センターの興相主任技師

子牛セリ市は、2ヶ月に1回行われますが、肉用牛専業農家だけでなく、園芸等との複合農家、建設業等との兼業農家等、多数の生産者が集う絶好の機会です。この機会を利用して、研修会を実施しています。

研修内容は、暑熱対策や飼料作物の作付け・利用等の畜産関係の内容の他、水稲・園芸関係の栽培管理や農作業事故防止等、営農情報全般についてタイムリーな説明が行われました。

日頃忘れがちな基本技術を再確認したり、最新情報等を入手することで、子牛の品質向上が図られ、肉用牛経営の安定につながる事が期待されます。

セリ市の時は、早めに集合してください。

(お問い合わせ)西臼杵農業改良普及センター(0982)72-2158

西臼杵地区集落営農の推進・法人化研修会

集落営農の組織化及び法人化に関する基礎的な内容・制度の概要、手続き等の習得を目的に「西臼杵地区集落営農の推進・法人化研修会」(主催：県、JAグループ、農業関係団体等)が8月4日、西臼杵農業改良普及センターで開催されました。



講師を務められたJA宮崎中央会の石山昂さん



集落や土地改良区の代表者、関係機関の職員など約40名が出席

集落営農とは、ある一定の地域内の農家が団結し、農地の利用方法を検討したり、農作業を共同で行うなど、農業生産活動を集落全体で行うものです。

研修会は、県の地域農業推進課、営農支援課の職員が、集落営農の意義と組織形態、JA宮崎中央会の職員が農業法人の形態と特徴、集落営農法人の設立などについて、具体的事例を紹介しながら説明しました。

今後の集落営農に向けた取組みが期待されま

産業開発青年隊が現場研修

宮崎県産業開発青年隊が、7月29日、30日に西臼杵支庁管内の現場で研修を行いました。

産業開発青年隊は、清武町の宮崎県建設技術センター内にあり、「人づくり」と「土木建設技術者の養成」を目的とした県の教育訓練機関です。「働きながら学ぶ」という教育理念の下、全寮制による規律ある集団生活を通して、「心身の教育」そして測量学や土木施工等の専門科目の講義と現場実習を行います。



高千穂町押方の大内川の砂防工事の現場で説明を受ける青年隊員



竹田五ヶ瀬線興地工区の現場で説明を受ける青年隊員

現場研修は、教育の一環として行われたもので、専攻課程隊員23名が、道路、橋梁、砂防の現場で研修しました。高千穂町出身の福嶋一文さんと米田靖彦さんも参加しました。

農業高校出前研修事業

農業高校生が、卒業後の進路決定の際の参考となるよう、農業の魅力伝える「農業高校出前研修事業」が今年度から実施されています。高千穂高校においても、農業科の生徒46名が参加し、西臼杵農業改良普及センターで8月9日に開催されました。

研修では、農村女性指導士会小笠まゆみ会長と農業普及協力委員会甲斐謙二会長が講師を務めました。

小笠さんからは、「農業は自分で考え、自分で行動



講師の小笠まゆみ農村女性指導士会長



熱心に講師の話を聞く高千穂高校農業科の生徒

することで所得を上げていくことができる素晴らしい職業である。今後は、環境を意識した農業を行っていく必要がある。」という話が、また甲斐さんからは、「SAP活動を積極的にいき、プロジェクト活動に必死で取り組んだ。」という体験談がありました。

参加者からは、「将来自分の家の農業をついてもいいかなという気持ちが出てきた。」などの感想がありました。

高千穂町花の日キャンペーン

「花の町高千穂」をアピールし高千穂花きの消費拡大を図るため、高千穂町花の日推進会議（会長：黒木睦郎町長）は、8月5日に安藤知事等に菊、ほおずき、夏秋野菜などを贈呈しました。

高千穂町の菊の栽培は、昼夜の気温差が大きい夏の気候を生かして、昭和41年から栽培されています。

8月7日が「高千穂町花の日」と定められています。



安藤知事に菊などを贈呈した高千穂町花の日推進会議の委員

贈呈された菊の花

ほおずき贈呈

日之影町ほおずき研究会（河野一郎会長）は、日之影町のほおずきをPRするため、8月4日に西臼杵支庁長に収穫したばかりのほおずきを贈呈しました。

日之影町では、20年前からほおずき栽培が行われていますが、昨年1月に特産化を目指して栽培農家13戸によって、同研究会が発足されました。



ほおずきを贈呈する戸高ひろみさん、河野会長（一番右）と押方重利副会長

日之影町で栽培されている鮮やかな色のほおずき

編集後記

今年は記録的な猛暑で、高千穂郷もとても暑い夏でした。このような中、きれいな水、川、渓谷等の自然や特産化を目指しているほおずき等を活用したイベントが高千穂郷各地で行われました。下野西地区では、今年初めて、ほおずき夏祭りが行われました。五ヶ瀬町でも、九州溪流のぼりや星空観望会等に福岡からの親子キャンプツアーが今年初めて実施され、48名の参加がありました。今後の広がりが期待されます。

高千穂高校女子剣道部の活躍は、高千穂郷の誇りです。また、「アテネオリンピック」でも、日本選手が大活躍しており、感動の連続です。剣道がオリンピック種目でないことが残念です。修

* 西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などがありましたら下記までご連絡ください。

お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課

TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760



古紙配合率100%、白色度82%を使用しています。

自然公園関係功労者環境大臣表彰

日之影町見立の民宿経営藤本泰三さんが、祖母傾国定公園の環境整備や美化に努められたとして、自然公園関係功労者環境大臣表彰を受賞され、8月3日、西臼杵支庁長から表彰状の伝達が行われました



藤本さんは、傾山や五葉岳などの登山道や標識の整備に努めて来られました。昭和62年からは環境省の自然公園指導員に認定され、登山道巡回や清掃作業をされています。

今回の表彰は、全国で21名が選ばれており、県内では藤本

さん1人だけです。

TRトロッコ列車で行く「夏休み森の探検隊」

全国野鳥保護のつどい県実行委員会、同高千穂町実行委員会、TR高千穂鉄道などの主催により、8月8日（日）に開催され、38名が参加されました。

午前4時40分にトロッコ列車で延岡駅を出発し、途中、日之影温泉駅や高千穂鉄橋などで、野鳥観察を行いながら高千穂に向かいました。

高千穂では、高千穂峡や天真名井に移動し、野鳥観察会や巨樹・巨木探検を行いました。



高千穂峡での野鳥観察



天真名井での巨樹・巨木探検
講師は樹医の佐藤光氏

西臼杵支庁だより

高千穂高校女子剣道部三冠達成



優勝報告に支庁を訪問した高千穂高校女子剣道部

高千穂高校女子剣道部は、全国高校総体で優勝し、春の選抜大会、玉竜旗大会と併せて三冠を達成し、8月26日に西臼杵支庁に優勝報告がありました。四冠目となる秋季国体に向けてがんばってください。

8月は「道路ふれあい月間」です



国道218バイパスで道路清掃する支庁職員

8月は、道路利用者に道路の役割や重要性を再認識していただくため、全国的に道路愛護運動を展開しています。

西臼杵支庁でも、8月4日に西臼杵管内の国県道の美化作業を実施し、空き缶や紙くず等を回収しました。